事務事業マネジメントシート

1-	育アルフス市	半成	26	年度 (兼)予算編成	战資料•実施	計画資料	作	成日 H 2	7 年	3 F	1	31 日作	F成
					選挙執行事業		所属部局		総務部		位番号			3127
	事務事業名			四米外州争	医子型(1) 手来 「] 中华社画声类	所属課室 所属担当		終人事課 英人東田平		課長名	-	石原	
			I		L	実施計画事業		会計	務人事担当 名称	款	当者名 項	目	化細	俊明 細々目
	基本政策	本		情報と連携の都下	市づくり		予算科目	01	一般	02	04	05	020	02
	政 策	画)3	市民参加システム	ムの構築		事業区分	□県	の制度によるの制度による	義務的	り事業 □	補.		事業
	施策	体系)5	市政への直接参	加システムの構築	築	4-26-27		の制度による 務化されてい					業
	事業期間			み ☑ 単年度繰返 复数年度 (☑(開始年度 ~	年度) 年度)	法令根拠	公里	職選挙法					
事	事業の内容・・・・	期間限定	定複数年	F <mark>度事業は次年度</mark> 事選挙を管理・執行	以降3年間の計画		事業費の主 項目(細	な内訳		. 決	算見込)	165~	一	質(千円)
事						tur in sector in the	報酬 職員手当等	되기 /	亚朗(丁丁 2,95	り 57 役 10 委	妈口\和 務費	다타)	金割	2,268 4,786
業の	・選挙日程が決定の印刷→諸公示-	しだいī →期日前	T選挙管 f投票→	管理委員会を開催− ・当日投票、開票→	→選挙人名簿の調! 県選挙管理委員会	製→投票所人場券 stに結果の報告	職員手当等		9,04	10 委	託料 用料及び	往往	£¥1.	4,786 454
概							信金 報償費 需用費		18	34.備』	品購入費	· 貝 IE	117	4,010
要							需用費		2,04	17	計			4,010 26,505
1	現状把握(D													
(1)	事務事業の目的 活動	と指標	ŧ .				(5) 活	動指標	(事務事業の	活動量	量を表すお	旨標)	数字は記	入しない
		山梨県	;知事選	拳執行(1月25日旅	拖行)				<mark>(事務事業の</mark> 名称 海登録者数				単位	<u> </u>
		なし					⇒ ア ^選	挙人名	「簿登録者数	ζ			人	
	7年度活動予定						<u> </u>							
2	対象(この事務事	業は	推、何を	e対象にしているの	Dか) * 人や自然	[、] 資源等	<mark>⑥</mark> 対	象指標	(対象の大き	さを表	す指標)数	数字に	<mark>は記入しな</mark> 単位	よい エ
	7. 14						、 ア 淫	举人夕	名称 海登録者数	ī			早1 2 人	<u>v</u>
有相	雀者						⇒ //		110 1220 1 9	······				
(3)	音図(二の事務事	業に上し	一分多を	どのような状態にし	ていくのか どの	トうに恋えるのか)	ウ ク 成	里指煙	(対象における	音図の	達成度を表	きずお	煙) 数字け	+
9	心内(この事物事)	木にのこ	773386	とのような状態にし	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	よりに変えるのかり	<u> </u>	<u> 不1日17</u>	(対象における 名称	尼囚い	建成皮でも	X 9 1H	原/数子 体 単位	호 호
不值	備が無く選挙事務 が	ぶ執行さ	わる。				→ ア ^男	議申立	こて数				人	
							<u> 1</u> ウ							
4	上位目的(どの)	うな紀	果に紀	び付けるのか)			<u> 8</u> 上	位成果	指標(結果の	達成	度を表す	指標)	数字は記	入しない
右右	6-W - 10 1 1						l L		名称				単位	<u> </u>
	海者の投 型によろも	□事が强	昆出された	ろ			. ア 坎	'画家						
L	権者の投票による知	『事が選	選出され	る。			→ アガイ	票率					%	
					25年度	26年度] [1]	:票率	28年度		29年度		%)
	事業費・指標の打	准移	単位	る。 24年度 (決算・実績)	25年度 (決算·実績)	26年度 (決算見込·実績)	⇒ アボイ イ 27年度 (予算・目標	:票率			29年度 (計画·目標		% 最終	
(2)	事業費・指標の調整を	推移 出金	単位千円	24年度		(決算見込·実績)	<u> 11:</u> 27年度	:票率					% 最終	 年度
(2) 年間	事業費・指標の 財 国庫支 県 県支出 事 地方	推移 出金 遺金	単位 千円 千円 千円	24年度			<u> 11:</u> 27年度	:票率					% 最終	 年度
(2)	事業費・指標の 財 国庫支 事 原 地方 乗 内 その	推移 出金 遺金 債	単位 千円 千円 千円	24年度		(決算見込·実績) 25,327	<u> 11:</u> 27年度	:票率					% 最終	 年度
(2) 年間	事業費・指標の 事業費・指標の 国庫支 県支出 東大 大 で で の で の の の の の の の の の の の の の	推移 出金 遺金 債 他 が源	単位 千円 千円 千円 千円	24年度 (決算·実績)	(決算・実績)	(決算見込·実績) 25,327 1,178	<u> 11:</u> 27年度		(計画・目標)			票)	% 最終	年度コスト・目標)
(2) 年間トータル	事業費・指標の 事業 期 国庫支 県 支 ア で の の の の の の の の の の の の の	推移出金 情他 打源 (A) 事人数	単位 千円 千円 千円 千円 千八	24年度		(決算見込·実績) 25,327 1,178 26,505 4	<u> 11:</u> 27年度	(票率)	(計画・目標)	0			% 最終	 年度
(2) 年間ト―	事業費・指標の 事業 期 国庫支 県 支 ア で の の の の の の の の の の の の の	推移 出金 過機 他 源 (A) 事情	単 千 千 千 千 千 千 千 千 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十	24年度 (決算·実績) 0	(決算・実績)	(決算見込·実績) 25,327 1,178 26,505 4 270	<u> 11:</u> 27年度	0	(計画·目標)	0		0	% 最終	年度 コスト・目標 0
(2) 年間トータルコ	事業費・指標の記事 事業費・指標の記事 事業費・ 一般 事業費計 人 正規職員従	推移 出金 過機 他 源 (A) 事情	単位 千円 千円 千円 千円 千八	24年度 (決算·実績)	(決算・実績)	(決算見込·実績) 25,327 1,178 26,505 4 270 1,229	<u> 11:</u> 27年度		(計画·目標)			票)	% 最終	年度コスト・目標)
(2) 年間トータルコ	事業費・指標の語 財 国庫支出 源 内訳 一を である。 本書 である。 本 である。 本 である。 本 である。 本 である。 本 である。 本 である。 本 である。 本 である。 本 で である。 本 で である。 本 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	推移 出金 債 (M) が源 (A) 手間 (B)	単 千千千千十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	24年度 (決算·実績) 0	(決算・実績)	(決算見込·実績) 25,327 1,178 26,505 4 270 1,229	27年度 (予算·目標	0	(計画·目標)	0		(D)	% 最終	年度 コスト・目標 0
(2) 年間トータルコ	事業費・指標の 事業費 期 国庫支	推移 出金 債 (M) が源 (A) 手間 (B)	単 千千千八時千千八時十千千	24年度 (決算·実績) 0	(決算・実績)	25,327 25,327 1,178 26,505 4 270 1,229 27,734	27年度 (予算·目標	0	(計画·目標)	0		(D)	% 最終	年度 コスト・目標 0
(2) 年間トータルコ	事業費・指標の語 事業 内訳 国庫支出 事業内 事業費 人件費 人の一般計 工規職員業等計 (A)+(B)	推移 出金 債 (A) (A) (A) (B) アイウア	単 千千千八時千千八時十千千	24年度 (決算·実績) 0	(決算・実績)	25,327 25,327 1,178 26,505 4 270 1,229 27,734	27年度 (予算·目標	0	(計画·目標)	0		(D)	% 最終	年度 コスト・目標 0
(2) 年間トータルコ	事業費・指標の語 財 国庫支出 源 内訳 一を である。 本書 である。 本 である。 本 である。 本 である。 本 である。 本 である。 本 である。 本 である。 本 である。 本 で である。 本 で である。 本 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	推移 出金 債 (A) (A) (A) (B) アイウア	単位 千千千八 時千千人	24年度 (決算·実績) 0	(決算・実績)	(決算見込·実績) 25,327 1,178 26,505 4 270 1,229 27,734 57,768.0	27年度 (予算·目標	0	(計画·目標)	0		(D)	% 最終	年度 コスト・目標 0
(2) 年間トータルコ	事業費・指標の語 事業 内訳 国庫支出 事業内 事業費 人件費 人の一般計 工規職員業等計 (A)+(B)	推移 出金 情他 が源 (A) 事情(B) アイウアイウ	単位 円円円円円円 千千千人 時千千人	24年度 (決算·実績) 0	(決算・実績)	(決算見込·実績) 25,327 1,178 26,505 4 270 1,229 27,734 57,768.0	27年度(予算・目標	0	(計画·目標)	0		(D)	% 最終	年度 コスト・目標 0
(2) 年間トータルコ	事業費・指標の語 事業 内訳 国庫支出 事業内 事業費 人件費 人の一般計 工規職員業等計 (A)+(B)	推移 金 出金 情他 が源 (A) 事(B) アイウアイウア	単位 千千千八 時千千人	24年度 (決算·実績) 0	(決算・実績)	(決算見込·実績) 25,327 1,178 26,505 4 270 1,229 27,734 57,768.0	27年度(予算・目標	0	(計画·目標)	0		(D)	% 最終	年度 コスト・目標 0
(2) 年間トータルコ	事業費・指標の 事業費 財源の 事業職で 下でで、 事業職で、 大件費 大件費 大体費 大体費 大体件費 大体費 大体等 大体等 大体等 大体等 大体等 大体等 大体等 大体等	推移 金 出金 情他 が源 (A) り アイウアイウ	単位 千千千八 時千千人 人	24年度 (決算·実績) 0	(決算・実績)	(決算見込·実績) 25,327 1,178 26,505 4 270 1,229 27,734 57,768.0	27年度(予算・目標	0	(計画·目標)	0		(D)	% 最終	年度 コスト・目標 0
(2) 年間トータルコ	事業費・指標の語 事業 部 事業 部 事業 で 一般 事業 を 一一般 手 は 一一般 は 一一般 は 一一般 は 一一人件 費 し 一人件 費 の 人 件 費 の 人 人 件 も 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人	推移 金 出金 情他 が源 (A) 事(B) アイウアイウア	単位 円円円円円円 千千千人 時千千人	24年度 (決算·実績) 0	(決算・実績)	(決算見込·実績) 25,327 1,178 26,505 4 270 1,229 27,734 57,768.0	27年度(予算・目標	0	(計画·目標)	0		(D)	% 最終	年度 コスト・目標 0
(2) 年間トータルコスト	事業費・指標の 事業費 財源内 事業費 下でである。 事業費 下でのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	推移 金 出金 情他 (A) 事間 アイウアイウアイ	単位 千千 千千 千 千 千 千 千 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	24年度 (決算·実績) 0 0	(決算·実績) 0 0 0	(決算見込·実績) 25,327 1,178 26,505 4 270 1,229 27,734 57,768.0	27年度(予算・目標	0	(計画·目標)	0		(D)	% 最終	年度 コスト・目標 0
(2) 年間トータルコスト	事業費・指標の 事業費 財源内 事業費 下でである。 事業費 下でのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	推移 金 出金 情他 (A) 事間 アイウアイウアイ	単位 千千 千千 千 千 千 千 千 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	24年度 (決算·実績) 0 0	(決算·実績) 0 0 0	(決算見込·実績) 25,327 1,178 26,505 4 270 1,229 27,734 57,768.0	27年度(予算・目標	0	(計画·目標)	0		(D)	% 最終	年度 コスト・目標 0
(2) 年間トータルコスト (3) ①	事業費・指標の 事業費 財源	推 出 金 (単位の円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円	24年度 (決算・実績) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(決算・実績) 0 0 0 (法算・実績) (決算・実績)	(決算見込・実績) 25,327 1,178 26,505 4 270 1,229 27,734 57,768.0 57,768.0	27年度 (予算·目標	0 0 0	(計画・目標)	0		(D)	% 最終	年度 コスト・目標 0
(2) 年間トータルコスト (3) ① (1) (2)	事業費・指標のうまでは、	推 出 金 (A) (A	単位円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円	24年度 (決算・実績) 0 0 0 0 0 0 0 が象者・社会状況 はので開始されたの きまたは5年前と	(決算・実績) 0 0 0 1等)の変化、市E 法令に基づき実施	(決算見込・実績) 25,327 1,178 26,505 4 270 1,229 27,734 57,768.0 57,768.0	27年度 (予算·目標	0 0 0	(計画・目標)	0		(D)	% 最終	年度 コスト・目標 0
(2) 年間トータルコスト (3) ① (1) (2)	事業費・指標の 事業費 財源 国庫支出方の 田県地での別 事規延べ表計 人件費 人件費 人件費 大田 「大田 「大田 」	推 出金 (Mana)	単一千千千十十千千十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	24年度 (決算・実績) 0 0 0 0 4 7 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 8	(決算・実績) 0 0 0 (法算・実績) (決算・実績)	(決算見込・実績) 25,327 1,178 26,505 4 270 1,229 27,734 57,768.0 57,768.0	27年度 (予算·目標	0 0 0	(計画・目標)	0		(D)	% 最終	年度 コスト・目標 0
(2) 年間トータルコスト (3) ① (2) (3) (4)	事業費・指標の言葉は 大田 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東	推 出金 (単千千千千十十千十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	24年度 (決算・実績) 0 0 0 0 4 7 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 8	(決算・実績) 0 0 0 1等)の変化、市E 法令に基づき実施	(決算見込・実績) 25,327 1,178 26,505 4 270 1,229 27,734 57,768.0 57,768.0	27年度 (予算·目標	0 0 0	(計画・目標)	0		(D)	% 最終	年度 コスト・目標 0
(2) 年間トータルコスト (3) ① (2) (3) (4)	事業費・指標の語業費 財源内 国 単地での 一般計	推 出金 (単千千千千十十千十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	24年度 (決算・実績) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(決算・実績) 0 0 0 0 1等)の変化、市匠法令に基づき実施 正確性だけでなく	(決算見込・実績)	1: 27年度 (予算・目標	0 0 0	(計画・目標)	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(計画·目本	票) 0 0 0	% 最終	年度 コスト・目標 0
(2) 年間トータルコスト (3) (1) (2) (3) (4) (1)	事業費・指標のうまでは、	推出金 (M) (A) 関係 (B) アイウアイウアイ ウアイ 巻と (C) 対流 (R) みまの の では、 (A)	単年千千千人間円円人間円円人間円円人間の円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円	24年度 (決算・実績) 0 0 0 0 0 が象者・社会状況 韓で開始されたの 寺または5年前と 今後の予測は? 事業対象者、議 せられているか?	(決算・実績) 0 0 0 0 1等)の変化、市匠法令に基づき実施 正確性だけでなく	(決算見込・実績) 25,327 1,178 26,505 4 270 1,229 27,734 57,768.0 57,768.0	1: 27年度 (予算・目標	0 0 0	(計画・目標)	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(計画·目本	票) 0 0 0	% 最終	年度 コスト・目標 0
(2) 年間トータルコスト (3) (1) (2) (3) (4) (1)	事業費・指標のうまでは、	推出金 (M) (A) 関係 (B) アイウアイウアイ ウアイ 巻と (C) 対流 (R) みまの の では、 (A)	単年千千千人間円円人間円円人間円円人間の円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円	24年度 (決算・実績) 0 0 0 0 0 が象者・社会状況 韓で開始されたの 寺または5年前と 今後の予測は? 事業対象者、議 せられているか?	(決算・実績) 0 0 0 0 1等)の変化、市匠法令に基づき実施 正確性だけでなく	(決算見込・実績)	1: 27年度 (予算・目標	0 0 0	(計画・目標)	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(計画·目本	票) 0 0 0	% 最終	年度 コスト・目標 0

	事務事業名	山梨県知	事選挙執行事	業		所属部	総務部	<mark>所属課</mark>	総務人事課	
2	評価(Check1)担	3当者による事	後評価 (複数	年度事業は途	(全)			-		
	①政策体系との整合 この事務事業の目的に の施策に結びつき、貢 意図が上位目的に結び	i性 t市の政策体系 献しているか?		いない(見直し余 いる ⇒【理	地がある) ⇒ 由 ↓ 】	【理由↓】=	⇒ 3評価(Check2	2)・4今後の方向]性に反映	
	② 公共関与の妥当にの事務事業を税金をわなければならないの	投入して市が行	 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ✓ 妥当である ⇒【理由↓】 法令に基づき選挙の執行管理を行う。 							
性評	民間やNPO、市民協働 は可能か?		事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。□ 民間・NPO □ 市民協働							
価	③ 維持・継続の妥当 現状の対象と意図、成 の事務事業を将来にれ していくことは妥当か? 要性を見直す余地はあ	果から考えて、こったり、維持・継続 ・目的や事業の必	見直し余地が適切である法令に基づき選	⇒【理	曲↓Ī	3評価(Cr	neck2)・4今後の方	う向性に反映		
	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をす 業の目的に向けて現り 上させることはできるか は何が原因でできない	ぱよりも成果を向 ヽ?できない場合	向上余地が	上余地がある ない	⇒【理由↓】 ⇒【理由↓】 ⇒【理由↓】 ⇒【理由↓】 務従事者の意識	⇒ 3評	価(Check2)・4今 価(Check2)・4今 公平・公正・正確の一	後の方向性に		
有	⑤ 類似事業との統廃	合・連携の可能性	□ 類似事務事業	業がある ⇒(類(以する事務事業	の名称を記.	λ↓)			
効性評	類似した目的を持つ事るか?類似事務事業か事務事業との統合や選できるか?	がある場合、その		携ができる 携ができない 業がない	⇒【理由と ⇒【理由)	:具体案↓】 ↓】	⇒ 3評価(C	heck2)·4今後	の方向性に反映	
	⑥ 休止・廃止した時止・廃止の可能性この事務事業を休止・ 響はあるか?また成果止・廃止することはでき	廃止した場合影 から考えて、休 るか?	□ 影響なし ▼ 影響あり = 廃止できない。			i P	✓ 休止・廃止ができ、 休止・廃止できない 法令に基づき選挙の報	ハ ⇒【理由↓】 执行管理を行う必§		
効率性	⑦ 事業費の削減余: 成果を下げずに事業費できないか?(仕様や) 住民の協力など)	ﺅ(コスト)を削減 エ法の適正化、	■ 削減余地が■ 削減余地が投・開票事務の	ない ⇒【理			3評価(Check2)・	4今後の方向性	に反映	
[評価	⑧ 人件費の削減余: 成果を下げず人件費をか?(事業のやり方の) 時間の削減や臨時職員 託による削減はできる:	削減できない 見直しによる業務 員対応や外部委	■ 削減余地が■ 削減余地が投・開票事務の	ない ⇒【理		-	3評価(Check2)・	4今後の方向性	に反映	
公平性評価	⑨ 受益機会・受益者負地 事務事業の内容が一部 ていないか?受益者負 はないか?公平公正が	部の受益者に偏っ 1担を見直す必要	□ 見直し余地が □ 公平・公正で 受益者負担はな	である ⇒【理	由·具体案↓↑ 由↓】] ⇒ :	3評価(Check2)・	4今後の方向性	に反映	
3	評価(Check2)担	3当課管理者に	よる評価結果	果と総括						
<u>(1)</u>	1次評価者としての ① 目的妥当性 ☑	<mark>评価結果</mark> 適切 □ 見直し	(2 /余地あり ^{「]}	<mark>2)1次評価の約</mark> 国会議員の選挙 執行経費の削減に	等の執行経営の に対する取り組み	の基準に関す みが必要であ	る法律」の改正審議だる。 システム導入によ	が進められているこ	の方向性等について) ことからもわかるように、 票事務の見直し、更に	
② 有効性 ☑ 適切 □ 見直し余地あり は投票所の集約等も含め更なる改善を進めるべきである。										
③ 効率性 🔽 適切 🗆 見直し余地あり										
		適切 □見直し								
	今後の方向性(事) 今後の事務事業の			カる)••• 複数 環	銀行		(3)	改革・改善によ	る方向性	
	/ 			プロ/ 	·····	平性改善(公室		~T ~DI-6	A13 L3 L7	
	□ 休止(目的妥当性①、②、③の結果) □ 成果向上(有効性④の結果) □ 現状維持(全評価項目で適切) □ コスト水準									
	必要性検討(目的妥当		果) 🗌 コスト削減	咸(効率性⑦、⑧	の結果) 🗌 終	7		1. 削減	維持増加	
(2 な))改革改善案について									

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可
□ 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) □ 事業統合・連携(有効性⑤の結果□ 公平性改善(公平性⑨の結果) □ 以現状維持(全評価項目で適切) □ 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) □ コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)□ 終了

(2) 改革改善家について
なこ

(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策
(5) 事務事業優先度評価結果
コスト削減優先度評価結果